

製品安全データシート

作成日：2010/04/01

1. 製品及び会社情報

製品名： FC-O2 モニタ FCM-405-Oxy 用試薬（粉末）
会社名： 株式会社島津製作所
住所： 京都市中京区西ノ京桑原町1
担当部門： デバイス部
電話番号： 075-823-2236
FAX 番号： 075-823-2963

奨励用途と使用上の制限：酸素濃度検出蛍光色素として使用

2. 危険有害性の要約

GHS 分類： 分類できない

GHS ラベル要素： 危険

危険有害性情報：吸入，あるいは経口摂取した場合，有害である．眼，皮膚，粘膜に接触すると刺激性がある．長期暴露により，不快感，吐き気，頭痛等が起こることがある．

環境影響： データなし

物理的及び化学的危険性：通常の取扱いでは，危険性は極めて低い．

3. 組成，成分情報

化学名： メソ-テトラ（ペンタフロロフェニル）ポルフィリナト白金

濃度又は濃度範囲（含有量）： Pt として 16.7%

化学特性（化学式）： $C_{44}H_8F_{20}N_4Pt$

分子量： 1167.5

官報公示整理番号：

（化審法・安衛法） 設定されていない

CAS No.： 109781-47-7

危険有害成分： メソ-テトラ（ペンタフロロフェニル）ポルフィリナト白金

4. 応急措置

吸入した場合：新鮮な空気のある場所に移し、水でうがいをする。安静保温に努める。
医師の手当を受ける。

皮膚に付着した場合：汚染された衣服を脱がせ、洗い流してから水と石鹼で皮膚を洗
浄する。医師の手当を受ける。

目に入った場合：直ちに多量の水で15分以上洗い流し、医師の手当を受ける。

飲み込んだ場合：口をすすがせ、吐かせる。医師の手当を受ける。

5. 火災時の措置

消火剤： 粉末消火薬剤、水噴霧、泡消火薬剤、二酸化炭素。

火災時の特有危険有害性：火災時に刺激性もしくは有毒なヒューム（またはガス）が
発生するため、消火作業の際には煙を吸い込まないように
適切な保護具を着用する。

特有の消火方法：火災時、移動可能な容器は速やかに安全な場所へ移動する。移動不
可の場合は水噴霧で周囲を冷却する。火元への燃焼源を断ち、消火
剤を用いて消火する。消火作業は風上から行い、必ず呼吸保護具を
着用する。

消火を行う者の保護：燃焼または高温により有害なガス（一酸化炭素、亜鉛酸化物等）
が生成するので、呼吸保護具を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項：屋内の場合、処理が終わるまで十分に換気を行う。

保護具及び緊急時措置の周辺に、ロープを張るなどして関
係者以外の立ち入りを禁止する。作業の際には適切な保護
具を着用し、飛沫等が皮膚に付着したり、粉塵、ガスを吸
入したりしないようにする。風上から作業して、風下の人
を退避させる。

環境に対する注意事項：漏出した製品が河川等に排出され、環境への影響を起さな
いように注意する。汚染された排水が適切に処理されずに環
境へ排出しないように注意する。

回収、中和：こぼれた物質を密閉式非金属の容器内に集める。粉塵を防ぐために湿ら
せてから掃き入れる。残留分を注意深く集め安全な場所に移す。風下
で作業をしない。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策：強酸化剤との接触を避ける。

注意事項： 使用後は容器を密封する。

漏れ、あふれ、飛散させないようにし、粉塵を発生させない。

容器を転倒させ、落下させ、衝撃を加え、または引きずる等の粗暴な扱いをしない。

長期や繰り返しの暴露は避ける

安全取扱注意事項：吸い込んだり、目、皮膚及び衣類に触れたりしないように、適切な保護具を着用する。

屋内作業場における取扱い場所では、局所排気装置を使用する。

保管

適切な保管条件：直射日光を避け、換気のよいなるべく涼しい場所に密閉して保管する。

技術的対策：特になし。

混触禁止物質：酸化剤並びに酸化性の強い物質との保管は避ける。

安全な容器包装材料：ガラス

8. 暴露防止及び保護措置

設備対策：屋内作業場での使用の場合は発生源の密閉化、または局所排気装置を設置する。

取扱い場所の近くに安全シャワー、手洗い・洗眼設備を設け、その位置を明瞭に表示する。

管理濃度 作業環境評価基準：設定されていない

許容濃度

OSHA PEL： 設定されていない

ACGIH TLV(s)： 設定されていない

日本産業衛生学会： 設定されていない

保護具

呼吸器の保護具： 防塵マスク

手の保護具： 保護手袋

目の保護具： 保護眼鏡、

皮膚及び身体の保護具： 保護長靴、長袖作業衣

9. 物理的及び化学的性質

形状： 粉末

色： ピンク色

臭い： なし

pH： データなし

融点： 315℃以上で分解

沸点（初留点）： データなし

引火点： データなし

自然発火温度： データなし

爆発範囲（上限・下限）： データなし

蒸気圧： データなし

比重： データなし

溶解度

溶媒に対する溶解性： データなし

n-オクタノール／水分配係数 $\log P_{o/w}$ ： データなし

10. 安定性及び反応性

安定性： 吸湿性が高い。

危険有害反応可能性： データなし

避けるべき条件： 日光，熱，湿気

危険有害な分解生成物： 一酸化炭素。

11. 有害性情報

急性毒性： データなし

皮膚腐食性・刺激性： データなし

眼に対する重篤な損傷・刺激性： データなし

生殖細胞変異原性： データなし

発がん性： データなし

12. 環境影響情報

生態毒性

魚毒性： データなし

残留性／分解性： データなし

生体蓄積性： データなし

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物： 可燃性溶剤と共に，アフターバーナー及びスクラバーを具備した焼却炉で焼却する。

廃棄においては関連法規ならびに地方自治体の条例に従うこと。

上記方法による処理ができない場合は都道府県知事の許可を得た専門の廃棄物処理業者に委託処理する。

汚染容器及び包装： 空容器を廃棄する場合，内容物を完全に除去した後に処分する。

14. 輸送上の注意

国連番号： 非該当

技術的対策：換気の良い場所で容器を密閉し保管する。火気厳禁施錠して保管すること。

混触禁止物質：強酸化性物質、火源の近くに保管しない。

安全な容器包装材料：ガラス

国連分類： 非該当

海洋汚染物質：非該当

注意事項： 輸送前に容器の破損，腐しよく，漏れ等がないことを確認する。

転倒，落下，破損がないように積み込み，荷くずれの防止を確実にを行う。

15. 適用法令

消防法： 非該当

毒物及び劇物取締法：非該当

労働安全衛生法：非該当

船舶安全法（危規則）：非該当

航空法：非該当

化学物質管理促進法(PRTR 法)：非該当

16. その他の情報

本データシートは試薬に関する一般的な取扱いを主に記載しており，試薬以外としての取扱い及び大量取扱いに関しては考慮されていない場合があります。また，現在での最新の情報を記載しておりますが，すべての情報を網羅しているものではありません。新たな情報を入手した場合には追加又は訂正されることがあります。記載されている値は安全な取扱いを確保するための参考情報であり，いかなる保証をなすものではありません。特殊条件下で使用するとき，その場の使用環境に応じて安全対策を実施してください。